

ペルオキシダーゼ染色用 DAB バッファータブレット

DAB buffer tablets

安全かつ簡便に DAB(発色基質) 溶液を調製できます。

特 長

染色性良好

トリス緩衝剤、浸透圧を高める成分(塩化ナトリウム等)を含み、良好な DAB ペルオキシダーゼ染色が可能

安全

タブレットなので、有害性の DAB 粉末を吸入する危険性が低い

簡便

蒸留水に溶解し、3% 過酸化水素水を添加するだけで調製可能

経済的

1 パック 50 錠入りと経済的

使用方法

上のせ法

1 錠を 10 mL の
蒸留水に溶解。
0.06%DAB pH6.85, 0.05mol/L
トリス緩衝溶液となります。

バット式

2 ~ 3 錠を 100 mL の
蒸留水に溶解

自動染色装置

5 錠を 300 mL の
蒸留水に溶解

3% 過酸化水素水 (H₂O₂) を数滴添加

製品名

DAB バッファータブレット (50 錠入り)

注文番号

1.02924.0001

包装単位

1 パック

● 1 錠 (250 mg) 中成分と分量 -----DAB / 6 mg, TRIS / 9.7 mg, Trisma • HCl / 66.9 mg

DAB バッファータブレット使用上のポイント

【使用上のポイント】

- タブレット溶解のポイント
蒸留水へタブレットを加えた後、数分放置し、軽く振ると容易に溶解します。また、不溶物がある場合はろ過後使用して下さい。
- 過酸化水素水は、使用直前に添加してください。
過酸化水素を添加した DAB 発色基質溶液は調整後数時間以内にご使用ください。
- タブレットを溶解した DAB 溶液 (過酸化水素水未添加) は、気密保存すれば冷蔵庫で約 1 週間安定です。その際、容器の上の部分まで溶液を満たし、ビン中の空気部分を少なくしてください。調製した日に使用しきれない場合は、凍結保存することをおすすめ致します。使用時に凍結した DAB 溶液を解凍し、過酸化水素水を添加して使用します。

【過酸化水素水の量】

- 過酸化水素水の量はそれほど厳密ではありません。
理論的には DAB 酸化必要量に対して H_2O_2 の量を

少し多めに使用すれば問題ありません (2-10 倍)。
DAB が一定の濃度で、過酸化水素水が多くなると発色力が強くなり、染色時間を短くする必要があります。また、DAB が早く酸化され DAB の発色力が早く低下します。

【pH 値】

- DAB バッファータブレットは蒸留水溶解時 pH6.85 になります。通常 DAB 粉末から調製する場合は、pH7.4 のトリス緩衝液に DAB 塩酸塩粉末を溶解しますが、その溶液の pH は、約 6.8-7 になります。

【DAB の使用濃度と使用条件】

- DAB タブレットを使用する際は、各施設で通常使用している条件に近い濃度で使用してください。
DAB の濃度がほぼ同じであれば、染色時間も同じになります。

例) 10 mg/100 mL の濃度で使用している施設

DAB バッファータブレット 2 錠 (DAB 量計 12 mg)/100mL 蒸留水が適します。

関連製品

製品名	注文番号	包装単位	特長
アクアテックス	1.08562.0050	50 mL	水性封入剤。そのまま使用でき、乾きが早く縁取り不要。
エンテランニュー	1.07961.0100	100 mL	非水性速乾性封入剤。退色がほとんど無く、気泡の混入もない速乾性封入剤。
	1.07961.0500	500 mL	
エンテランニュー (自動封入機用)	1.00869.0100	100 mL	自動封入機用非水性速乾性封入剤。粘度 500-600mPas
	1.00869.0500	500 mL	
DPX	1.01979.0100.1049	100 mL	非水性封入剤。標本がほぼ褪色しません。屈折率が高く、ベッケラインが生じません (nD20 = 1.518~1.521、600~700mPa・s/20℃)
	1.01979.0500	500 mL	
マイヤーヘマトキシリン	1.09249.0500	500 mL	マイヤーの原法より多量のヘマトキシリンを含有。染色力が強く、短時間で染色ができ酵素抗体用核染色に適す。
メチルグリーン	1.15944.0025	25 g	DAB の対比染色。
0.1% ヌクレファーストレッド 硫酸アルミニウム染色液	1.00121.0500	500 mL	染色液および対比染色用。

メルク製品の最新情報はここから >> www.merck-chemicals.jp

本紙記載の製品構成は 2010 年 4 月 1 日現在のものです。
諸般の事情により予告なく変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

メルク株式会社

パフォーマンス・ライフサイエンス化学事業部
〒153-8927
東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー5F

Tel: 0120-189-390 / Fax: 0120-189-350
E-mail: service@merck.co.jp
<http://www.merck-chemicals.jp>

MS06-1007-1000